

次の文章を読んで、あとの問題に答えなさい。

文章

アメリカ人の友人が、

「日本で一つたいへんすてきなことを発見した。それは、音を立ててものを食べる*作法です。」

と言いました。彼が言っているのは、そばやうどんを食べる時、ツルツルと大きな音を立てることなのです。

はじめて彼がこの光景に出くわした時、不作法という思い以前に、はげしい*カルチャーショックを感じたそうです。たしかに諸外国では、食事の時音を立てることはきわめて礼儀に反するとされています。

しかし、この人は、ためしにみそ汁やうどんをすすする時、音を立てて食べてみました。

そして、

「日本へ来て、音を立てて食べることがいかにおいしそうにみえるか、ということがわかった。これは大発見だ。」

と感心していました。

これ以来、彼はアメリカへ帰っても、スパゲッティなどを食べる時なんかに、わざとズズズと音を立てて吸い込むくせがついてしまったそうです。

別の外国人の話ですが、日本料理屋へ案内して、御飯を食べる*段になって、ぼくは一膳食べておしまいに碗の底にすこし残しました。若い人は知らない人が多いかもしれませんが、これはおかわりのしるしです。はたして、外国人もそのことが非常に気になったとみえて、しきりに聞くのです。

「これは、食事がまだ終わってないというしるしで、もうたくさん、終わりという時には、全部食べるのです。」と説明してやると、感心して自分もまねしようと言っていました。

外国へ行くとその国独特のいろんな作法やしきたりに出会います。日本人の海外旅行者の中には、ことさらそんなことに*無頓着で、ふだんのままふるまう人と、一生懸命エチケットや風習を見習おうという人がいますが、ぼくはやっぱり後者の方をとりたい。

近ごろ、たくさんさんの日本人が海外に出かけて行きますが、異文化、異人種に触れる絶好の機会なのでから、積極的に吸収し

てきてほしいと思います。

また、日本にやってくる外国人もだいぶ増えました。「*アトム」のアニメを外国に持って行った時、日本人に対する壁かべのよ
うなものを感じましたが、今度は日本人が彼らに対して、壁を
感じさせないようにしてほしいと思います。

なにしろぼくたちは、かけがえのない地球に“同乗”している
仲間です。

（手塚治虫 てづかおさむ「ガラスの地球を救え」より）

*作法……………おこないについてのきまり。

カルチャーショック……………異なる文化に接したときのおどろ
きやとまどい。

段だんになって……………ときになって。

無頓着 むとんじやく……………少しも気にかけないこと。「むと
んちやく」とも読む。

アトム……………手塚さんの作品に登場する主人公
の名前。

【問題】

資料1か資料2のどちらかを選び、文章と選んだ資料の内容
に共通することが見つけ、そのことについて、あなたの考
えを五百字以上六百字以内で書き、題名をつけなさい。

文章と資料の内容に必ずふれながら書き、あなた自身が見聞
したことや、体験したことを書き加えてもかまいません。

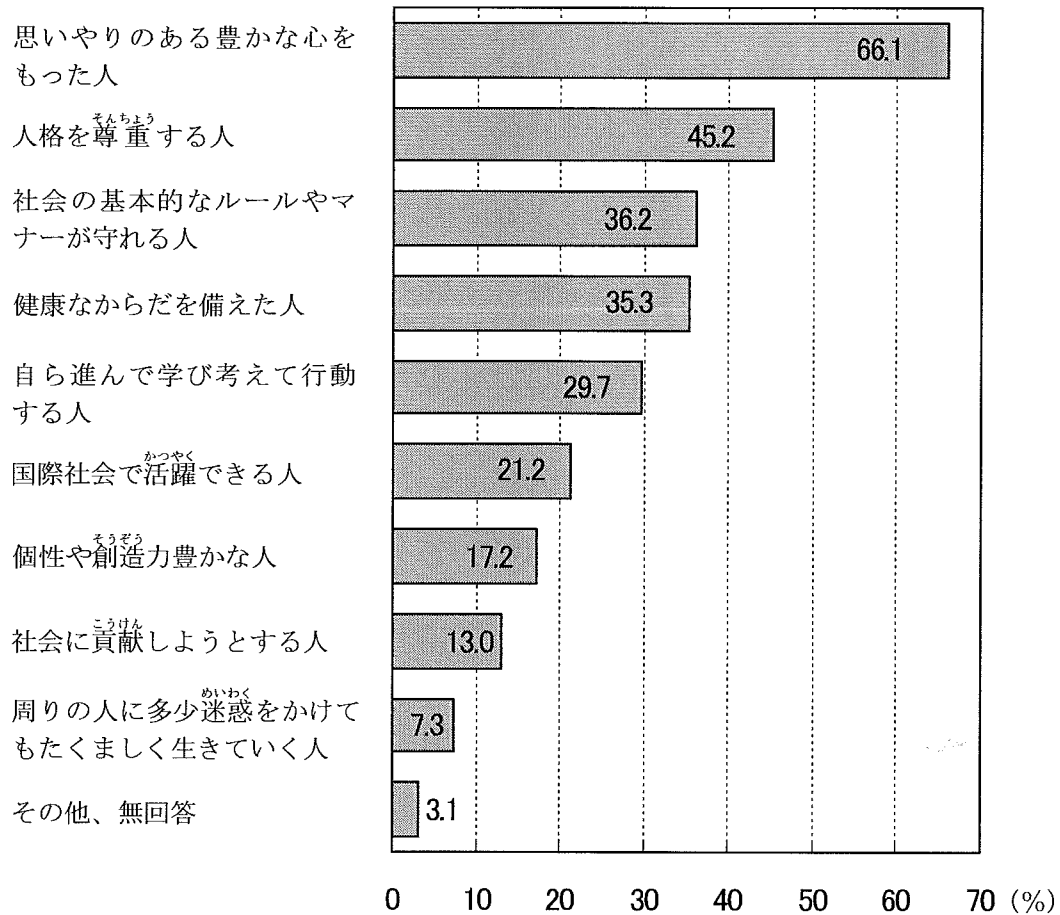
なお、次の①～③の《注意》にしたがって書きなさい。

《注意》

- ① 選んだ資料の番号を指定されたらんに書きなさい。
- ② 題名を指定されたらんに書きなさい。
- ③ 段落だんちやくをかえたときの残りのます目は字数として数えます。
「、」や「。」もそれぞれ字数に数えます。

資料 1

「どのような人になりたいか」



* 調査は小学校5年生を対象としたもので、回答は当てはまるものすべてを選んでいるので合計は100%にならない。

(東京都「平成15年 東京の教育に関する都民の意識調査」より作成)

資料 2

「日本といろいろな国のしぐさや習慣のちがい」

場 面	日本の例	外国の例
手招きをするとき	手のひらを下に向けてふる。	手のひらを上に向けてふる。 (カナダ)
あいさつをするとき	おじぎをする。	胸の前で両手を合わせる。 (タイ)
「はい」という返事をするとき	首をたてにふる。	頭を横にふる。(インド)
遠くにあるものを指し示すとき	人差し指を使う。	親指を使う。(マレーシア)
ご飯を食べるとき	茶わんを手を持つ。	茶わんを手を持たない。(韓国)
「お金」を表すしぐさ	人差し指と親指で輪をつくる。	人差し指と親指でお札を数えるしぐさをする。 (アメリカ合衆国)

*表の日本と各国のしぐさや習慣は、それぞれ^{いっぱんてき}一般的に見られるものを集めました。